

# 海軍公報

第千四百二十五號

海軍大臣官房

大正六年六月一日(金)

## ○令 達

官房機密第九七五號  
自今第一特務艦隊司令部及同隊各艦用機密用品ハ豫算外供給トス

大正六年六月一日

海軍大臣 加藤友三郎

## ○通 牒

海人第四七號

大正六年六月一日

海軍省人事局長 岡田 啓介

各廳長殿

停年計算ニ關スル件

外國受託艦船ノ機裝及同航ノ爲之ニ配セラレタル職員ノ勤務日數ハ其ノ艦船竣工シタル日ヨリ目的地ヘ同航ノ上當該國海軍ニ引渡ヲ了シタル前日迄ノ期間之ヲ海上勤務ニ算入スル儀ト御承知相成度爲念  
右通知ス

## ○艦船所在

指定ヲ要セス

○六月一日午前十時調

横須賀 口榛名、金剛、山城、河内、周防、生駒、若宮、筑波、津輕、音羽、橋立、千早、白鷺、夕暮、夕立、三日月、龍、階、巖雲、夕霧、

山口、海風、巨樺、桐、櫻、橘、不知火、海雲、浦風、巨潜一三、潜一、潜二、巨鷗、雄、瀨、白鷹、勝力、鹿兒島丸、栗橋丸、長浦丸

浦 郡 巨陽炎

大 湊 千歲

占 守 島 大和

吳 扶桑、攝津、鞍馬、富士、伊吹、石見、嚴島、淺間、天津風、磯風、濱風、疾風、追風、夕風、彌生、韓崎、駒橋、潜一六、潜一七、潜八、潜九、巨潜一、潜一〇、潜一一、潜一二、潜一三、潜一四、潜一五、巨水七〇、水七一、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

神 戶 伊勢、時津風

佐 伯 灣 巨安藝、薩摩、鹿島、香取

海軍公報第千四百二十五號

大正六年六月一日

三二七

【佐世保】

霧島、比叡、磐手、最上、壁船、秋津洲、宇治、沖島、野分、松風、白雪、霞、四燈、桃、柳、繪、巨若鷹、燕、雁、鶴、關東、勞山、志自岐、猿橋丸

【長崎】

日向

【寺島水道】

肥前、三笠、朝日、阿蘇、朝風、湖、子日、若葉、春風、時雨、初春、初雪、長月、卯月、長月

【南大東島】

膠州、見島、千島、真鶴、鶴、隼、水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

【鎮海】

白雲、朝潮、千代田、雲雀、鷺、鶴、鶉、白銀丸

【馬公】

磯波、浦波、綾波、隅田、伏見、鳥羽

【青島】

松江、淀、南開丸、以智丸

【南洋群島】

對馬、新高、對馬、新高

【彼南】

對馬、新高

【航海中】

如月(五月二十一日彼南發一尋堆)

春日(五月二十二日)「フリイマンタル」發古倫母へ、平戶(五月二十三日)「メルボルン」發ウエリントンへ

初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)、出雲(五月二十六日古倫母發「フリイマンタル」へ)、日進(五月二十七日)「フリイマンタル」發古倫母へ、

武藏(五月二十八日根室發新加坡へ)、矢矧(五月二十八日彼南發古倫母へ)、

杉、柏(五月二十九日)「モルタ」發「アレキサンドリア」へ、

第八多聞丸(五月二十九日二見發門司へ)、利根(五月三十日新加坡發「フリイマンタル」へ)、

須磨(五月三十日彼南發)、高崎(五月三十一日德山發「ヤルトル」へ)、

青島(五月三十一日德山發佐世保へ)、有明、吹雪(五月三十一日小樽發函館へ)、

水無月(一日佐世保發寺島水道へ)

○ 雜 款

◎ 郵便物發送先

運送船青島宛  
 六月十日迄ニ到着見込ノモノハ  
 同 十六日同  
 其ノ後ハ  
 佐世保  
 青島  
 徳山

南洋交通船行動豫定

第八多開丸第五回行動豫定

地名	著	發
横濱	六月十日	六月十日
横須賀	六月十二日	六月十二日
横濱見	六月十六日	六月十六日
サイパン	七月二十日	七月二十一日
トラツク	七月二十四日	七月二十九日
ヤツブ	七月三日	七月四日
バラオ	七月六日	七月七日
アンガウル	七月七日	七月七日
メナド	七月十一日	七月十八日
アンガウル	七月二十二日	七月二十二日
バラオ	七月二十三日	七月二十三日
ヤツブ	七月二十五日	七月二十五日
トラツク	八月二十九日	八月二日
ロタ	八月五日	八月五日
サイパン	八月六日	八月六日
二見	八月十日	八月十日
門司	八月十四日	八月十六日

南開丸第九回行動豫定

地名	著	發
横濱	六月十九日	六月二十一日
横須賀	六月二十一日	六月二十三日
横濱	六月二十三日	六月二十三日
サイパン	六月二十三日	六月二十三日
二見	六月二十七日	六月二十七日
門司	六月三十日	七月二日
横須賀	七月五日	七月九日
横濱見	七月十七日	七月十九日
サイパン	七月十九日	七月二十日
トラツク	七月二十三日	七月二十三日
サイパン	七月二十七日	七月二十八日
トラツク	七月三十一日	七月三十一日

以智丸第三回行動豫定

地名	著	發
トラツク	七月一日	六月二十九日
ボナベ	七月四日	七月二日
クサイ	七月七日	七月五日
ヤルト	七月十六日	七月十四日
クサイ	七月十九日	七月十七日
ボナベ	七月十九日	七月二十日
トラツク	七月二十二日	七月二十日

海軍公報第千四百二十五號

大正六年六月一日

三一九

(終)

1812

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百二十六號

大正六年六月二日(土)

海軍大臣官房

○ 辭 令

兵資調査會委員長ヲ命ス

海軍中將	河内 曾次郎
海軍大佐	河田 勝治
同	古川 鈔三郎
同	金田 秀太郎
同	筑土 次郎
同	村越 八郎
海軍中佐	左近司 政三
同	上田 良武
同	東島 猪之助
同	森山 明
同	溝部 洋六
海軍少佐	伊地知 清弘
同	池田 他 人
同	近藤 直方
同	植村 茂夫
同	岡田 益吉
同	富岡 愛次郎
同	柳澤 祐多
海軍機關大佐	川路 俊徳
海軍機關中佐	

(各通)

海軍公報第千四百二十六號

大正六年六月二日

三二一

兵資調査會委員ヲ命ス

陸海軍行賞事務協定特別委員ヲ命ス(以上皆海軍省)

○ 艦 船 所 在

海軍中佐 植村 信男

○六月二日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、周防、生駒

若宮、筑波、津輕、管羽、橋立、千早、白鷹、夕暮、夕立、鷹、鷹、夕暮、山風、海風、桐、櫻、橋、不知火、海雲、浦風、潛一、潛二、鷗、鳩、鳩、白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸

横濱

寛兒島丸 三日月

山下

豐雲 陽炎

浦田

千歳 大和

大島

伊勢、時津風

占守

扶桑、攝津、鞍馬、富士、伊吹、石見、殿島、淺間、天津風、磯風、濱風、疾風、追風、夕風、彌生、韓崎、駒橋、潛一、潛二、潛一七、潛八、潛九、潛一〇、潛一一、潛一二、潛一三、潛一四、潛一五、潛一六、潛一七、潛一八、潛一九、潛二〇、潛二一、潛二二、潛二三、潛二四、潛二五、潛二六、潛二七、潛二八、潛二九、潛三〇、潛三一、潛三二、潛三三、潛三四、潛三五、潛三六、潛三七、潛三八、潛三九、潛四〇、潛四一、潛四二、潛四三、潛四四、潛四五、潛四六、潛四七、潛四八、潛四九、潛五〇、潛五一、潛五二、潛五三、潛五四、潛五五、潛五六、潛五七、潛五八、潛五九、潛六〇、潛六一、潛六二、潛六三、潛六四、潛六五、潛六六、潛六七、潛六八、潛六九、潛七〇、潛七一、潛七二、潛七三、潛七四、潛七五、潛七六、潛七七、潛七八、潛七九、潛八〇、潛八一、潛八二、潛八三、潛八四、潛八五、潛八六、潛八七、潛八八、潛八九、潛九〇、潛九一、潛九二、潛九三、潛九四、潛九五、潛九六、潛九七、潛九八、潛九九、潛一〇〇

伊勢

伊勢、時津風

佐伯

白安、藤原、鹿島、香取

佐保

霧島、比叡、磐手、最上、嵯峨、秋津洲、宇治、沖島、朝風、潮、子日、若葉、菊月、水無見、卯月、長月、野分、松風、白雪、霞、櫻、桃、柳、檢、若原、瀬、鶴、青島、勢山、志自枝、猿橋丸

舞鶴

日向

寺島水道

口敷島、肥前、三笠、朝日、阿蘇、春風、時雨、初春、初雪

南大東島

膠州 見島、千島、異鶴、鶴、隼、水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

鎮海

白雲、朝潮

旅順

千代田、雲雀、鷲、鶴、白銀丸

青島

磯波、浦波、綾波

上海

隅田、伏見、鳥羽

南洋群島

松江、淀、南開丸、以智丸

彼南

對馬、新高

モリス

對馬、新高

モルタ

明石、梅、楠、桂、楓

フレック

杉、柏

シドニー

吾妻

桑港

吾妻

航海中

如月(五月二十一日彼南發一尋推)

春日

春日(五月二十二日「フリマントル」發古倫母)

平戸

平戸(五月二十三日「メルボルン」發「シエリントン」)

常磐

常磐(五月二十三日「サンパドロ」發「ホノルル」)

○  
 初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)  
 △出雲(五月二十六日古倫母發「フリマンタル」)  
 日進(五月二十七日「フリマンタル」發古倫母へ)  
 瀧州(五月二十八日馬公發)  
 武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)  
 矢矧(五月二十八日彼南發古倫母へ)  
 区松、嶺(五月二十九日「モルタ」發「スダ」灣へ)  
 第八多聞丸(五月二十九日二見發門司へ)  
 利根(五月三十日新嘉坡發「フリマンタル」へ)  
 須磨(五月三十日彼南發)  
 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルイト」へ)  
 呂有明、吹雪(五月三十一日小樽發函館へ)  
 關東(一日佐世保發鎮海へ)

○雜款

○郵便物發送先  
 第二水雷戰隊司令部、淺間、第一驅逐隊(天津風、磯風、濱風)宛  
 六月四日迄ニ到達見込ノモノハ 吳郵便局

海軍公報第四百二十六號 大正六年六月二日

三三三

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百二十七號

大正六年六月四日(月) 海軍大臣官房

○艦船所在

△印、△ニハ、△ホ、△フ

○六月四日午前十時調

横須賀

若宮、筑波、津輕、音羽、橋立、千早、白鷺、夕暮、鷹、曙、夕霧、山風、海風、櫻、橘、不知火、薄雲、浦風、潜一三、潜一、潜二、鷗、雄、白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸

横濱

混兒島丸

大湊

千歳、有明、吹雪

古守島

大和

吳

扶桑、攝津、鞍馬、富士、伊吹、嚴島、淺間、天津風、磯風、濱風、疾風、追風、夕風、彌生、韓崎、駒橋、潜一六、潜一七、潜八、潜九、潜一一、潜一〇、潜一二、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、水七〇、水七一、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

神戶

伊勢

佐伯灣

安藝、薩摩、鹿島、香取

佐世保

霧島、比叡、磐手、最上、嵯峨、秋津洲

長崎

宇治、沖島、阿蘇、朝風、潮、子日、若葉、長月、野分、松風、白雪、櫻、桃、柳、檜、蒼鷹、雁、鴿、青島、勞山、志自岐、猿橋丸

南大東島

肥前、三笠、朝日

舞鶴

見島、真鶴、千島、鷗、隼、水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

鎮海

村雨、朝霧

馬公

瀨州、白雲、朝潮

旅順

千代田、雲雀、鷲、鶴、白銀丸

青島

磯波、浦波、綾波

上海

隅田、伏見、鳥羽

南洋群島

松江、淀、南開丸、以智丸

彼南

神風、如月

古倫母

矢矧

モリスアス

對馬、新高

モルタ

明石、梅、楠、桂、楓

アレキア

杉、柏

ホルル

常磐、八雲

海軍公報第千四百二十七號 大正六年六月四日

三三五

1816

【案 港 吾妻】

【航海中】

春日(五月二十二日)「フリトマントル」發古倫母へ)  
 平戸(五月二十三日)「メルボルン」發「ウエリントン」  
 ( )  
 初霜(五月二十四日)彼南發一尋堆へ)  
 出雲(五月二十六日)古倫母發「フリトマントル」へ)  
 日進(五月二十七日)「フリトマントル」發古倫母へ)  
 武藏(五月二十八日)根室發新知灣へ)  
 松、檣(五月二十九日)「モルタ」發「スタ」灣へ)  
 第八多聞丸(五月二十九日)二見發門司へ)  
 利根(五月三十日)新嘉坡發「フリトマントル」へ)  
 須磨(五月三十日)彼南發)  
 高崎(五月三十一日)徳山發「マルト」へ)  
 筑摩(二日)「ド、ニ」發「プリスマートン」へ)  
 響(二日)彼南發一尋堆へ)  
 石見(三日)吳發豊後水道へ)  
 樺、檣(三日)横須賀發廣島灣へ)  
 霞雲(三日)下田發)  
 陽炎(三日)浦那發横須賀へ)  
 關東(三日)鎮海發旅順へ)  
 時津風(四日)神戶發吳へ)  
 三日月(四日)館山發)  
 夕立(四日)清水發)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
 第二驅逐隊司令ハ本月一日司令驅逐艦ヲ響ヨリ神風ニ  
 變更セリ

○司令艇變更  
 第十四艇隊司令ハ本月一日司令艇ヲ千鳥ヨリ眞鶴ニ變  
 更セリ

○運送船鹿兒島九第二十回行動豫定

地名	著	發
横須賀	六月 八日	六月 十日
バラオ	六月 十八日	六月 十九日
アングウル	六月 十九日	六月 二十二日
神 戶	七月 一日	

○運送船勞山第二回行動豫定

地名	著	發
佐世保	六月 八日	六月 七日
吳 須賀	六月 十三日	六月 十日
吳 須賀	六月 十九日	六月 十六日
佐世保	六月 二十二日	六月 二十一日
馬 公	六月 二十九日	六月 二十五日
佐世保	七月 五日	七月 一日



<p>○郵便物發送先</p> <p>第一艦隊司令部、安藝、薩摩宛 六月九日迄到著見込ノモノハ 其ノ後ハ</p> <p>大分縣 別府 同 佐伯</p>	<p>第二艦隊司令部、鹿島、香取宛 六月七日迄到著見込ノモノハ 其ノ後ハ</p> <p>大分縣 別府 同 佐伯</p>	<p>第四水雷艦隊司令部、韓崎、駒橋、第三潜水艇隊、第四潜水艇隊宛</p> <p>六月 六日迄ニ到著見込ノモノハ</p> <p>吳 嚴島 三田尻 同 十四日同 同 十七日同 同 十七日同</p>	<p>編逐艦時津風宛 本日以後</p> <p>吳</p>
--	---	---	----------------------------------

海軍公報第四百二十七號 大正六年六月四日

三二七

1818

# 海軍公報

第千四百二十八號

海軍大臣官房

大正六年六月五日(火)

## ○通牒

官房機密第九九五號

大正六年六月五日

海軍次官 鈴木貫太郎

各廳長殿

從軍年加算ニ關スル件

第十五驅逐隊ノ各艦ハ大正三年十一月十日陸海軍省告示第一項ニ依リ本年六月一日以後各任地ニ向ヒ最終ニ内國港灣出發ノ日ヨリ起算シ從軍年ヲ加算セラルルモノトシ御取扱相成度  
右通知ス

官房機密第九二二五號ノ三

兵資調査會委員長ニ左ノ通訓令セラレタリ

大正六年六月五日

海軍省副官 大角 岑生

一、貴官ハ委員ヲ督シ海軍各部並必要ニ應シ部外トモ氣脈ヲ通シテ戰時我軍需ノ需要ニ關係アル左記ノ

海軍公報第千四百二十八號

大正六年六月五日

諸項ヲ研究調査スヘシ

一、戰時軍需ノ所要額及海軍工廠其ノ他ノ軍需補給能力ニ關スルコト

二、國內民間製造工場ノ設備、製造能力等ノ調査ニ關スルコト

三、國內ノ工業力ニ依リ産出セラルル製品ノ運輸ニ關スルコト

四、戰時第二號製造工場ノ徵發利用等ニ關スルコト

五、戰時必要ナル職工ノ供給取扱ニ關スルコト

六、軍需ノ原料調査並國內生産力ノ増進等ニ關スルコト

七、造船造兵材料ノ準備ニ關スルコト

八、前諸項ニ關シ平時又ハ戰時發布スヘキ法律規則ノ制定ニ關スルコト

九、前諸項ノ外兵資調査上必要ト認ムル事項

ニ、會務遂行ノ爲委員附ヲ要スルトキハ之ヲ具申スヘシ

右通牒ス

右通牒ス

## ○艦船所在

▲印ハニハホレノ  
指定ヲ要セズ

三三九

○六月五日午前十時調

【横須賀】口榛名△金剛△山城△河内△周防△生駒、

若宮△鏡波△津輕△音羽△橋立△千早△口白露、

夕暮△夕立△三日月△口陽炎△雲△龍△曙△

浦風△口山風△海風△櫻△橋△不知火△薄雲、

白鷹△勝力△栗橋丸△長浦丸

【大横】鹿兒島丸

【大湊】千歲△口有明△吹雪

【松輪】大和

【與】扶桑△攝津△鞍馬△富士△伊吹△殿島、

口疾風△追風△夕風△彌生△口韓崎△駒橋、

口潛一六△潛一七△潛一八△潛一九△口潛二一、

口潛二〇△潛二二△口潛二三△潛二四△潛二五△潛二六△潛二七、

口潛二八△口潛二九△水七一、水六七、水六八、

椅子山丸△硯海丸△歷山丸△板橋丸

【玖波】口樺△桐

【神戶】伊勢

【門司】第八多聞丸

【佐伯】口安藝△薩摩△鹿島△香取△石見

【佐世保】肥前△霧島△比叡△磐手△最上△嵯峨、

秋津洲△宇治△沖島△口阿蘇△口朝風△湖△子日、

若葉△口春風△時雨△初春△初雪△口菊月△水無月、

卯月△長月△口野分△松風△白雪△霞△口橙△桃△柳△

槍△口蒼鷹△燕△雁△鶴△青島△勞山△志自岐、

【長崎】猿橋丸

【寺島水道】口敷島△三笠△朝日

【南大東島】膠州

【舞鶴】見島△口真鶴△千島△鶴△隼△口水七二、

水七三、水七四、水七五、淀橋丸

【鎮海】口村雨△朝霧△

【馬公】口白雲△朝潮

【旅順】千代田△口雲雀△鷲△鶴△白銀丸

【青島】口磯波△浦波△綾波

【上海】隅田△伏見△鳥羽

【南洋群島】松江△浣△南開丸△以智丸

【彼南】口神風△如月

【古倫母】春日△矢矧

【モーション】對馬△新高

【ホルタ】口明石△口梅△楠△桂△楓

【ホノルル】口常磐△八雲

【桑港】吾妻

【航海中】

初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)

日出雲(五月二十六日古倫母發、フリーマントルへ)

日進(五月二十七日、フリーマントル發古倫母へ)

武藏(五月二十八日横濱發新知灣へ)

口松△榎(五月二十九日、ホルタ發、スタ灣へ)

利根(五月三十日新嘉坡發「フリーマントル」へ)  
 須磨(五月三十日彼南發)  
 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルポート」へ)  
 〽筑摩(二日「シドニー」發「ブリスベーン」へ)  
 〽(二日彼南發一尋堆へ)  
 關東(三日鎮海發旅順へ)  
 杉、柏(三日「アレキサンドリア」發「モルタ」へ)  
 時津風(四日神戸發吳へ)  
 瀧州(四日馬公發測量地へ)  
 平戸(四日「ウェリントン」發「オークランド」へ)  
 〽淺間、〽天津風、磯風、濱風(五日吳發藤生へ)

海軍公報第千四百二十八號

大正六年六月五日

三三二

1821 \*

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百二十九號

海軍大臣官房

大正六年六月六日(水)

○令 達

官房機密第八九九號ノ二  
大正六年官房機密第八九九號中左記ヲ左ノ通改ム  
大正六年六月六日

海軍大臣 加藤友三郎

○通 牒

官房第一七八七號ノ二  
大正六年六月六日 海軍次官 鈴木貫太郎

陸軍大臣 齋藤實

海軍大臣 加藤友三郎

行幸啓又ハ御成ノ場合ニ於ケル齒簿其ノ他ノ撮影ノ件  
ニ關シ別紙ノ通宮内省ト内務省ト協議濟ノ趣ニテ海軍  
ノ官衙學校等ニ行幸啓又ハ御成ノ節ハ右ニ準シ當該官  
衙又ハ學校ニ於テ取締方宮内次官ヨリ照會有之候ニ對  
シ異存無之旨及回答置候條御承知相成度  
右通牒ス

(別紙)

内務省秘第一九三七號  
大正五年九月二十日

内務次官

宮内次官宛

齒簿撮影ニ關スル件照會  
行幸啓ノ節齒簿撮影ノ義ニ付テハ不敬ニ涉ラス取締上  
差支ナキ限リ差止ヲ爲ササルモ御徒歩ノ節ハ絕對ニ撮  
影申上候事不相成又御乘馬ノ節モ可成同様ニ撮影セシ

一、特務艦隊、練習艦隊及臨時南洋群島防備隊ニ在リ  
テハ其ノ使用開始期日ハ各其ノ司令官ノ定ムル所  
ニ依ル各司令官ハ其ノ使用開始期日ヲ定メ海軍大  
臣ニ報告スヘシ  
二、廢止スヘキ信號書ハ特務艦隊、練習艦隊及臨時南  
洋群島防備隊ニ於ケル使用開始期日後順序ヲ經テ  
海軍文庫ニ還納スヘシ但シ供用者ニ於テ保存セラル  
改正追加貼付紙ハ各供給應ニ於テ燒却ノ上報告ス  
ヘシ  
前項特務艦隊、練習艦隊及臨時南洋群島防備隊ニ  
於ケル使用開始期日ハ第一號ノ報告アリタル上海  
軍大臣之ヲ告達ス

参照 大正六年官房機密第八九九號ノ新舊信號書ノ使用及廢止手續  
等告達ノ件アリ 郵外秘海軍公報第千四百十八號

海軍公報第千四百二十九號 大正六年六月六日

メサルコトニ取縮上周到注意方去ル大正二年中廳府縣長官ニ通牒取計置候處右ハ實際ニ臨ミ執行上疑義相生候モ難計思料致候ニ付今後函籍撮影ノ義 天皇皇后兩陛下幸啓ノ節ハ御馬車ノ場合又皇太子殿下行啓ノ節ハ御馬車若ハ御人力車ノ場合ニ限リ輕便寫眞器ニ依リ不敬ニ涉ラサル様且出來得ル限リ目立タル方法ニテ撮影申上候ハ差止ムヘキ限ニ在ラサルモ御徒歩及御乘馬ノ場合ハ縱令輕便寫眞器ニ依ルト雖絶對ニ撮影不相成殊ニ活動寫眞ニハ如上如何ナル場合ニ於テモ撮影申上候事相成ラサルコトニ取縮上注意方此際廳府縣長官ニ通牒取計置候間貴省ノ御意見一應承知致度候 追テ各宮殿下諸方ニ被爲成候場合ハ不敬ニ涉ラス且ツ取縮上差支ナキ限リ本文ノ制限ニ依ラシメサルモ可然存候得共併セテ御意見承知致度候

秘第一〇號

大正五年十月七日

宮内次官

内務次官宛

同答

行幸啓ノ節函籍其ノ他ノ撮影ノ義ニ付去月二十日附秘第一九三七號ヲ以テ御照會ノ件ハ當省ニ於テ異存無之追書ノ件ニ付テハ尙研究ノ餘地有之様存候間追テ別ニ御協議ノ上決定スルコトニ致度

宮發第三〇九號

大正六年五月五日

宮内次官

内務次官宛

照會

各宮殿下諸方ニ被爲成候場合ニ於ケル撮影ノ件ニ關シテハ客年九月二十日附内務省秘第一九三七號御照會ニ對シ同年十月七日附秘第一〇號ヲ以テ一應及御回答置候處其後皇族殿下御成先ニ於ケル實狀ニ徴スルニ現今ニ於テモ尙ホ新聞信通社ノ寫眞班カ殿下御徒歩又ハ御停止中突然接近又ハ追隨シ來リテ撮影申上ケルカ如キ不作法ナル舉動ヲ爲スモノ往々有之甚タ遺憾ノ至ニ存候間本件ニ對シテハ左ノ通取縮方ヲ定メ關係ノ向ヘ御通牒相成候致度候

一 如何ナル場合ニ於テモ活動寫眞ノ爲ニハ撮影申上ケサルコト

二 御成先ニ於テ普通寫眞ニ撮影申上ケムトスルトキハ不作法ナル舉動ヲ爲サシメサル様警察官ニ於テ注意スルコト

秘第八七〇號

大正六年五月二十八日

内務次官

宮内次官宛

各宮殿下撮影ニ關スル件同答

本月五日宮發第三〇九號ヲ以テ本件ニ付御照會ノ次第有之御來示ノ通廳府縣長官ヘ通達致置候間御承知相成度候

○艦船所在

印ハハホフ  
浦尾ヲ異セズ

○六月六日午前十時調

須賀 口榛名、金城、河内、周防、生駒、

若宮、筑波、津輕、音羽、橋立、千早、白霧、

夕霧、夕立、三日月、陽炎、雲、龍、

夕霧、口山風、海風、櫻、橋、不知火、

浦風、口潜一三、潜一、潜二、口鷗、

白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸、

濱 鹿兒島丸

大 千歲、口有明、吹雪

松輪 大和

吳 扶桑、攝津、鞍馬、富士、伊吹、

口疾風、追風、夕風、彌生、韓崎、駒橋、

口潜一六、潜一七、潜八、潜九、潜二一、潜一〇、

潜一二、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、

口水七〇、水七一、水六七、水六八、椅子山丸、

硯海丸、歷山丸、板橋丸

生 淺間、天津風、磯風、濱風、時津風、口橫桐

伊勢

司 第八多聞丸

府 口安藝、薩摩、鹿島、香取

別 肥前、霧島、比叡、磐手、最上、

秋津洲、宇治、沖島、口朝風、潮、子日、若葉、

口春風、時雨、初濤、口菊月、水無月、卯月、

長 日向

寺島水道 口敷島、三笠、朝日

南大東島 膠州

舞 見島、口真鶴、千島、鶴、

水七二、水七三、水七五、淀橋丸

鎮 口村雨、朝霧

島 口白雲、朝潮

旅 千代田、口雲雀、鷲、鶴、

青 口磯波、浦波、綾波

上 隅田、伏見、鳥羽

南洋群島 松江、淀、南開丸、

彼南 口神風、如月

古倫母 春日、矢矧

モリヤス 對馬、新高

モルタ 口明石、桂、楓

プルスベ 口筑摩

ホノルル 口常磐、八雲

桑 港 吾妻

航海中

初霜(五月二十四日彼南發一尋堆)

山雲(五月二十六日古倫母發、

海軍公報第千四百二十九號 大正六年六月六日

三五五

日進(五月二十七日)「フリーマントル」發古倫母(へ)

武藏(五月二十八日)新嘉坡發「フリーマントル」(へ)

利根(五月三十日)新嘉坡發「フリーマントル」(へ)

須磨(五月三十日)彼南發

高崎(五月三十一日)徳山發「ヤルト」(へ)

響(二日)彼南發一尋堆(へ)

關東(三日)鏡海發旅順(へ)

杉、柏(三日)「アレキサンドリア」發「モルタ」(へ)

滿州(四日)馬公發測量地(へ)

平戸(四日)「ウエリントン」發「オー克蘭ド」(へ)

巨松、榊(四日)「スダ」灣發「サロニカ」(へ)

巨梅、楠(五日)「モルタ」發「ポートサイド」(へ)

石見(六日)別府發吳(へ)

阿蘇(六日)佐世保發寺島水道(へ)

○雜 欵

○司令艇變更

第十一艇隊司令ハ本月一日司令艇ヲ第七十二號水雷艇ヨリ第七十四號水雷艇ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二水雷戰隊司令部、淺間、第一驅逐隊(天津風、磯風、濱風、時津風)、第十七驅逐隊(樺、桐)宛

六月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 山口縣藤生同 十八日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

○測量船膠州行動豫定變更(四月二十七日公報參照)

地名	著	發
南大東島	六月	九日
沖大東島	六月	十日
那 那	六月	十一日
沖大東島	六月	十五日
那 那	六月	十六日
那 那	六月	二十五日
那 那	六月	二十六日

○第二特務艦隊「モルタ」在泊中同司令官宛電報ハ左記略語ヲ使用サレ度

Shireikan Mails

(大正六年五月一日海軍公報一三九八號參照)

○正誤

昨五日通牒欄官房機密第九二二二號ノ三ハ九二二號ノ三ノ誤



(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十號

大正六年六月七日(木)

海軍大臣官房

○辭令

海軍少佐 阿武 清  
海軍無線電信通信規則改正委員ヲ命ス(前海軍省)

○艦船所在

▲印▲ハ▲ホ▲  
指定ヲ要セズ

○六月七日午前十時調

【横須賀】 口榛名▲、金剛、山城、河内▲、周防、生駒、若宮▲、筑波▲、津輕、音羽、橋立▲、千早▲、口白鷺、夕暮、夕立、三日月、口陽炎、靉雲、龍▲、曙▲、夕霧▲、口山風、海風、櫻▲、橋▲、不知火▲、海雲、浦風▲、口潛一▲、口潛二▲、口鷗、雄、鴻、白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸

【横濱】 鹿兒島丸

【大湊】 千歲、口有明、吹雪

【松輪島】 大和

【吳】 扶桑▲、攝津▲、鞍馬、富士、伊吹▲、石見、嚴島、口疾風▲、追風▲、夕風▲、彌生▲、口韓崎、駒橋、口潛一六、口潛一七、口潛八、口潛九、口潛一一、口潛一〇、口潛一二、口潛三、口潛四、口潛五、口潛六、口潛七、口潛一五、

海軍公報第千四百三十號

大正六年六月七日

三三七

【藤原】 口水七一、水七〇、水六七、水六八、椅子山丸▲、硯海丸、歷山丸、板橋丸

【神戶】 生田、口淺間、口天津風、磯風、濱風、時津風、口樺桐、伊勢

【門司】 第八多聞丸

【別府】 口安藝、薩摩、口鹿島、香取

【佐世保】 肥前、霧島▲、比叡、磐手▲、最上、嵯峨、秋津洲▲、宇治、沖島、子日、口春風、口野分、松風、白雪、鞍、口檉、桃、柳▲、槍▲、口蒼鷹、燕、雁、鶴、青島、勞山、志自岐、猿橋丸

【長崎】 日向

【寺島水道】 口敷島、三笠、朝日、口阿蘇

【南大東島】 膠州

【舞鶴】 見島▲、口真鶴、千島、鶴、隼、口水七四、水七二、水七三、水七五、淀橋丸

【鎮西】 口村雨、朝霧

【島根】 口白雲、朝潮

【旅順】 千代田、口雲雀、鷲、鶴、關東、白銀丸

【青島】 口磯波、浦波、綾波

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【南洋群島】 松江、淀、南開丸、以智丸

○雜 敘

○機密號配付方  
本年官房機密號摺物中二、三頁未著ノ旨照會セラレタ  
ル向アルモ右ハ必要ノ箇所ノミニ配付シ一般ニ配付セ  
サルモノニ付了知相成度(海軍省副官)

○司令艇變更  
第一艇隊司令ハ本月一日司令艇ヲ第七十號水雷艇ヨリ  
第七十一號水雷艇ニ變更セリ

○郵便物發送先  
軍艦富士宛  
六月九日迄ニ到達見込メモノハ 門 司  
其ノ後ハ 吳

第八驅逐隊司令部 陽炎、養雲、曙、朧宛  
本日以後 神奈川縣 田 浦

夕霧宛  
六月二十三日迄 横須賀  
其ノ後ハ 田 浦

運送船勞山宛  
六月 九日迄ニ到達見込メモノハ 吳  
十五日同 横須賀  
二十日同 吳

航海中

初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)  
ト出雲(五月二十六日古倫母發「フリーマントル」へ)  
日進(五月二十七日「フリーマントル」發古倫母へ)  
武藏(五月二十八日根室發新嘉坡へ)  
利根(五月三十日新嘉坡發「フリーマントル」へ)  
須磨(五月三十一日徳山發「ヤルポート」へ)  
高崎(五月三十一日徳山發「ヤルポート」へ)  
響(二日彼南發一尋堆へ)  
杉、柏(三日「アレキサンドリア」發「モルタ」へ)  
滑州(四日馬公發測量地へ)  
平戸(四日「ウエリントン」發「オークランド」へ)  
臼松、梅(四日「スタ」灣發「サロニカ」へ)  
臼梅、楠(五日「モルタ」發「ポートサイド」へ)  
對馬、新高(五日「モリシマス」發「グアイバン」へ)  
吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)  
矢矧(六日古倫母發新嘉坡へ)  
長月(六日佐世保發寺島水道へ)  
辰朝風、潮、清晨時雨、初霽、初霽、辰菊月、水無月、卯月

七月

六日同

十日同

十三日同

十九日同

二十二日同

二十六日同

三十一日同

其ノ後ハ

佐世保

舞鶴

大湊

横須賀

神戶

吳

長崎

佐世保

海軍公報第千四百三十號

大正六年六月七日

三三九

1828

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十一號

海軍大臣官房

大正六年六月八日(金)

○令達

官房第一八四二號  
新造雜役船及戰利內火艇ノ所屬並公稱番號左ノ通定ム  
大正六年六月八日

海軍大臣 加藤友三郎

公稱番號	所屬	種類	記事
第三四七號	橫須賀海軍港務部附屬	百五十噸級船	大正六年五月官房第一四五七號訓令
第三四八號	全	右	造 橫須賀海軍工廠ニテ製
第三四九號	吳海軍港務部附屬	全	大正六年五月官房第一四五七號ノ二訓令
第三五〇號	橫須賀海軍港務部附屬	百噸級受船	吳海軍工廠ニテ製造
第三五一號	全	右	大正六年五月官房第一四五八號訓令
第三五二號	吳海軍工廠附屬	三百噸級重油船	造 橫須賀海軍工廠ニテ製
第三五三號	佐世保海軍工廠附屬	全	大正六年五月官房第一四五八號ノ二訓令
第三五四號	馬公要港部附屬	百五十噸級重油船	吳海軍工廠ニテ製造
第三五五號	全	右	大正六年五月官房第一四五八號ノ三訓令
			佐世保海軍工廠ニテ製

海軍公報第千四百三十一號

大正六年六月八日

○艦船所在

印ハハカフ  
指定ヲ製セム

第三五六號	佐世保海軍港務部附屬	五十噸水船	
第三五七號	佐世保海軍港務部附屬	全	
第三五八號	舞鶴海軍工廠附屬	百五十噸級重油船	大正六年五月官房第一四五八號ノ四訓令
第四一七號	橫須賀海兵團附屬	曳船兼交通船	舞鶴海軍工廠ニテ製造 三十九噸戰利內火艇 長官艇

○六月八日午前十時調

【橫須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、周防、生駒、若宮、筑波、津輕、音羽、橋立、千早、白霧、夕暮、夕立、三日月、日陽炎、叢雲、龍、曙、夕霧、日山風、海風、櫻、橘、不知火、薄雲、浦風、日潛一三、日潛二、日潛二、日鷗、雄、瀨、白鷹、勝利、栗橋丸、長浦丸

【大和】 千歲、日有明、吹雪

【松輪島】 大和

【吳】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、日疾風、追風、夕風、彌生、日潛一六、日潛三、潛四、潛五、潛六、潛七、潛一五、日水七一、

三四一

1829

【宮】 水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、  
 歷山丸、板橋丸  
 島 〆韓崎、駒橋、潛一七、潛八、潛九、  
 〆潛一、潛一〇、潛一二  
 【藤生】 〆淺間、〆天津風、磯風、濱風、時津風、〆樺桐  
 伊勢  
 【下ノ關】 富士  
 【佐世保】 霧島、〆比叡、磐手、〆壁賊、秋津洲、  
 宇治、沖島、〆野分、松風、白雪、〆櫻、〆櫻、桃、  
 柳、〆檜、〆蒼鷹、燕、雁、鴿、青島、志自岐、猿橋丸  
 日向  
 【長】 鶴、日向  
 【寺島水道】 〆敷島、三笠、朝日、〆阿蘇  
 見島、〆真鶴、千島、鶴、軍、〆水七四、  
 水七二、水七三、水七五、淀橋丸  
 【釜】 肥前、〆村雨、朝霧  
 【馬】 〆白雲、朝潮  
 【旅】 千代田、〆雲雀、鷲、鶴、關東、白銀丸  
 〆磯波、浦波、綾波  
 【青島】 隅田、伏見、鳥羽  
 【上海】 松江、淀、南開丸、以智丸  
 【南洋群島】 〆神風、如月  
 【彼南】 春日  
 【古倫母】 〆明石、杉、柏、桂、楓  
 【モルタ】 〆アライメント、〆山田  
 【ソリスター】 〆鏡

【航海中】  
 初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)  
 日進(五月二十七日「フリーマントル」發古倫母へ)  
 武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)  
 利根(五月三十日新嘉坡發「フリーマントル」へ)  
 須磨(五月三十日彼南發)  
 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)  
 響(一日彼南發一尋堆へ)  
 瀧州(四日馬公發測量地へ)  
 平戸(四日「ウエリントン」發「オクランド」へ)  
 〆松、〆梅(四日「スダ」發「サロニカ」へ)  
 〆梅、〆楠(五日「モルタ」發「ボートサイド」へ)  
 對馬、新高(五日「モリシニアス」發「ダイバシ」へ)  
 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)  
 第八多聞丸(五日門司發橫濱へ)  
 矢矧(六日古倫母發新嘉坡へ)  
 〆朝風、潮、若葉、時雨、初春、初雪、〆菊月、水無月、卯月、  
 長月(六日佐世保發寺島水道へ)  
 鹿兒島丸(七日橫濱發橫須賀へ)  
 勞山(七日佐世保發吳へ)  
 最上(七日佐世保發橫須賀へ)  
 〆春風、子日(七日佐世保發寺島水道へ)  
 膠州(七日南大東島發那須へ)

1830

口安藝、薩摩、鹿島、香取(八日別府發佐伯灣へ)

○雜款

○郵便物發送先

軍艦最上宛

六月十三日迄到着見込ノモノハ

其ノ後ハ

横須賀

横須賀郵便局氣付

海軍公報第千四百三十一號 大正六年六月八日

三四三

1831

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十二號

海軍大臣官房

大正六年六月九日(五)

○通牒

官房第一八四九號  
大正六年六月九日

海軍次官 鈴木貫太郎

各廳長殿

戰時運送船ノ捕獲權行使ニ關スル件  
戰時運送船ヲ捕獲權ヲ行使シ得ルヤ否ニ就キ疑義ヲ有セラルル向モ有之候處軍艦旗ヲ掲揚シ海軍將校ノ指揮スル總テノ船艇ハ必要ニ應ジ捕獲權ヲ行使スルコトヲ得ル儀ト御承知相成度  
右依命通牒ス

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○六月九日午前十時調

【廣】須賀 口榛名、金剛、山城、河内、周防、生駒、若宮、筑波、津輕、音羽、橋立、千早、白鷺、夕暮、夕立、三日月、日陽炎、觀雲、龍、曙、浦風、日潛一三、日潛一、日潛二、日鷗、雄、鴻

海軍公報第千四百三十二號

大正六年六月九日

三四五

大 松 輪 島	白鷹、鬼兒島丸、栗橋丸、長浦丸 千歲、日有明、吹雪 太和
吳	扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、時津風、日疾風、追風、夕風、彌生、日潛一六、日潛三、日潛四、日潛五、日潛六、日潛七、日潛一五、日潛七一、水七〇、水六七、水六八、勞山、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸
宮	日淺間、日韓崎、駒橋、日潛一七、日潛八、日潛九、日潛一一、日潛一〇、日潛一二
藤	日天津風、磯風、濱風、日樺、桐
下ノ	伊勢
佐伯	富士
佐保	日安藝、薩摩、日鹿島、香取、霧島、日比叡、日磐手、日嵯峨、日秋津洲、日宇治、日沖島、日野分、日松風、日白雪、日霞、日日燈、日桃、日柳、日槍、日若鷹、日燕、日雁、日鶴、日青島、日志自岐、日猿橋丸、日向
長	日敷島、日三笠、日朝日、日阿蘇
寺島水道	日見島、日真鶴、日千島、日鶴、日隼、日水七四、日水七二、日水七三、日水七五、日淀橋丸

釜山 肥前、口村雨、朝霧  
 馬公 口白雲、朝霧  
 旅順 千代田、口雲雀、鷺、鶴、白銀丸  
 青島 口磯波、浦波、綾波  
 上海 隅田、伏見、鳥羽  
 南洋群島 松江、淀、南開丸、以智丸  
 彼南 口神風、如月  
 古倫母 春日  
 サロニカ 口松、柳  
 モルタ 口明石、杉、柏  
 フリーマンタル 口山雲  
 アリスバイン 口筑摩  
 ホノルル 口常磐、八雲

航海中

初霜(五月二十四日彼南發一尋堆へ)  
 日進(五月二十七日「フリーマンタル」發古倫母へ)  
 武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)  
 利根(五月三十日新嘉坡發「フリーマンタル」へ)  
 須磨(五月三十日彼南發)  
 高崎(五月三十一日德山發「ヤルート」へ)  
 響(二日彼南發一尋堆へ)  
 瀧州(四日馬公發測量地へ)  
 本戸(四日「ウエリントン」發「オークランド」へ)  
 口梅、楠(五日「モルタ」發「ポードサイド」へ)

對馬、新高(五日「モリスバイン」發「ポードサイド」へ)  
 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)  
 第八多聞丸(五日門司發橫濱へ)  
 矢矧(六日古倫母發新嘉坡へ)  
 口朝風、潮、若葉、時雨、初春、初雪、口菊月、水無見、卯月、  
 長月(六日佐世保發寺島水道へ)  
 最上(七日佐世保發橫須賀へ)  
 口春風、子日(七日佐世保發寺島水道へ)  
 膠州(七日南大東島發那覇へ)  
 桂、楓(七日「モルタ」發馬耳塞へ)  
 關東(七日旅順發青島へ)  
 勝力(九日根岸灣發橫須賀へ)

1833



(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十三號

海軍大臣官房

大正六年六月十一日(月)

○令 達

官房機密第一〇三四號  
受託製造驅逐艦引渡ノ際殘存セル被服物品並糧食品ハ  
總テ護衛艦ニ引繼キ海軍兵備品會計規程第二十三條ニ  
準シ處理スヘシ

大正六年六月十一日

海軍大臣 加藤友三郎

○艦 船 所 在

△印 △ハ △ホ △フ  
指定ヲ要セズ

○六月十一日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、周防、生駒、  
若宮、筑波、津輕、音羽、最上、橋立、千早、  
口白鷗、夕暮、夕立、三日月、口陽炎、雲雲、龍、  
階、夕霧、口山風、海風、櫻、橋、不知火、薄雲、  
浦風、口潛一三、潛一、潛二、口鷗、雄、瀨、  
白鷹、勝力、第八多聞丸、栗橋丸、長浦丸、  
【大 湊】 千歲、口有明、吹雪  
【松 輪】 大和  
【吳】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、

【宮】 濱風、口疾風、追風、夕風、彌生、潛九、  
口潛三、潛四、潛五、潛六、潛七、潛一五、口水七二、  
水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、  
歷山丸、板橋丸  
【島】 口淺間、口樺、桐、口韓崎、駒橋、口潛一六、  
潛一七、潛八、口潛一一、潛一〇、潛二二  
【生】 口天津風、時津風、磯風  
【藤】 伊勢  
【神 戶】 伊勢  
【佐 伯】 口安藝、薩摩、口鹿島、香取  
【佐 世】 口敷島、肥前三笠、朝日、霧島、比叡、磐手、  
秋津洲、宇治、沖島、口阿蘇、口朝風、湖、子日、  
若葉、口春風、時雨、初春、初雪、口菊月、水無見、  
卯月、長月、口野分、松風、白雪、霞、口櫻、桃、柳、  
繪、口蒼鷹、燕、雁、鶴、背島、志自岐、猿橋丸  
【長 崎】 日向  
【與 那 原】 膠州  
【舞 鶴】 見島、口真鶴、千島、鶴、隼、口水七四、  
水七二、水七三、水七五、淀橋丸  
【鎮 海】 口村雨、朝霧  
【馬 公】 口白雲、朝潮  
【旅 順】 口千代田、白銀丸

海軍公報第千四百三十三號

大正六年六月十一日

三四七

青島 口磯波、浦波、綾波

上海 隅田、伏見、鳥羽

南洋群島 松江、淀、南開丸、以智丸

彼南 須磨、口神風、如月、初霜

古倫母 春日、日進

ムドロス海 巨松、柳

モルタ 口明石、杉、柏

馬耳塞 桂、楓

フリーマントル 口出雲、利根

オークランド 平戸

航海中

武蔵(五月二十八日根室發新加坡へ)

高崎(五月三十一日徳山發ナルトへ)

響(二日彼南發一尋堆へ)

瀧州(四日馬公發測量地へ)

對馬、新高(五日モリシマス發、ダイベンへ)

吾妻(五日桑港發、ホノルルへ)

矢矧(六日古倫母發新加坡へ)

ト常磐、八雲(八日、ホノルル發、ナルトへ)

ト筑摩(八日、ナリスベーン發、ホバートへ)

口梅、楠(九日、ポルトサイド發、モルタへ)

富士(十日下午ノ關發廣島灣へ)

鹿児島丸(十日横須賀發、パチオへ)

妙山(十日興發横須賀へ)

船崎(十一日玉ノ浦發佐世保へ)

口雲雀、鷲、鶴(十一日旗願發大連へ)  
關東(十一日青島發佐世保へ)

雜款

軍艦最上行動豫定

地名	名	著	發
佐世保	賀	六月十日	六月七日
横須賀	賀	六月十日	六月十四日
小笠原	見	全	全
サイパン	全	二十日	全
トラツク	全	二十四日	全

郵便物發送先

第三艦隊司令部、敷島、三笠、朝日、第三水雷戰隊司令部

阿蘇、第五、第六、第七驅逐隊宛

六月 十四日迄到着見込ノモノハ 佐世保

六月 二十三日迄

其ノ後ハ 福岡縣上郡八屋 山口縣 徳山

電報ハ六月十六日ヨリ全二十三日迄佐世保方面ヨリ

ノモノハ佐世保無線電信所其ノ他ノ方面ヨリモノ

ハ吳無線電信所ヲ經テ發電ノコト

軍艦周防、生駒宛

六月十三日迄ニ到着見込ノモノハ 館山 横須賀

其ノ後ハ (終)

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十四號

海軍大臣官房

大正六年六月十二日(火)

○艦船所在

△印△△△△△  
△定△△△△△

○六月十二日午前十時調

須賀 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、津輕、音羽、最上、橋立、千早、白鷹、夕暮、夕立、三日月、陽炎、雲、龍、曙、夕霧、

山口、海風、櫻、橋、不知火、薄雲、浦風、

潜一三、潜一、潜二、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜八、潜九、

第八多聞丸、栗橋丸、長浦丸

周防

千歲、有明、吹雪

大和

扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、

濱風、疾風、追風、夕風、彌生、潜三、

潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、四水七一、

水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、

歷山丸、板橋丸

富士

天津風、磯風、樺、桐

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

伊勢

海軍公報第千四百三十四號 大正六年六月十二日

三四九

1836

フリーヤントン山 出雲、利根  
オクランド 本戸

航海中

- 武蔵(五月二十八日根室發新加坡へ)
- 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルトリ」へ)
- 響(二日彼南發一尋堆へ)
- 瀨州(四日馬公發測量地へ)
- 對馬、新高(五日「モトリシアス」發「ダイパン」へ)
- 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)
- 矢別(六日古倫母發新嘉坡へ)
- 常磐、八雲(八日「ホノルル」發「ヤルトリ」へ)
- ト筑摩(八日「ブリスベイン」發「ホバート」へ)
- ト梅、楠(九日「ポートサイド」發「モルタ」へ)
- 鹿兒島丸(十日横須賀發「バラオ」へ)
- 勞山(十日吳發横須賀へ)
- 時津風(十一日宮島發吳へ)
- 青島(十一日佐世保發青島へ)
- ト朝風、潮、子日、若葉(十一日佐世保發吳へ)
- ト神風、如月(十一日彼南發一尋堆へ)
- ト韓崎、駒橋、ト潜一六、潜一七、潜八、潜九、ト潜一一、潜一〇、潜一二(十二日倉橋發三田尻へ)
- 生駒(十二日館山發港外へ)
- 關東(十二日青島發佐世保へ)

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十五號

海軍大臣官房

大正六年六月十三日(水)

○令 達

官房第一八九三號 （正）手帳房一五〇号  
 第二特務艦隊所屬艦船ニ於テ特製救命浮標ノ必要アル  
 トキハ航海長主管掌帆ノ部艦管需品備品トシテ供給ス  
 ルコトヲ得所要數量ハ海軍省艦政局長ヲシテ其ノ都度  
 通牒セシム但シ本品ハ艦隊參謀若ハ艦船指揮官ノ領收  
 票ニ依リ拂切リ整理スヘシ  
 大正六年六月十三日  
 海軍大臣 加藤友三郎

○辭 令

海軍一等兵曹 杉本 豊喜  
 兵資調査會事務ヲ囑託ス  
 但報酬月額三十圓ヲ贈與ス（請旨海軍省）

○艦 船 所 在

○六月十三日午前十時調

横須賀 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波

海軍公報第千四百三十五號

大正六年六月十三日

津輕、青羽、最上、橋立、千早、白鷺、夕暮、夕立、三日月、陽炎、叢雲、曉、夕霧、山風、海風、櫻、橘、不知火、海雲、浦風、潜一三、潜一、潜二、鷗、雄鷹、白鷹、勝利、勞山、栗橋丸、長浦丸、濠洲、有明、吹雪、大和、松輪島、大和、吳、扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、濱風、朝風、潮、子日、若葉、疾風、追風、夕風、彌生、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、水七、水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸、廣島、富士、藤生、淺間、樺、桐、神、伊勢、山、韓崎、駒橋、潜一六、潜一七、潜八、德、潜九、潜一一、潜一〇、潜一二、佐伯、安藝、薩摩、鹿島、香取、佐世保、敷島、肥前、笠、朝日、霧島、比叡、磐手、秋津洲、宇治、嵯峨、沖島、阿蘇、春風、時雨、初春、初雪、菊月、水無月、卯月、長月

- 長 野分、松風、白雪、靛、四橙、桃、柳、檜、蒼鷹
- 鷗 日向
- 鎮 見島、區真鶴、千島、鶴、隼、水七四、水七二、水七三、水七五、淀橋丸
- 馬 公 區白雲、朝霧
- 旅 順 千代田、白銀丸
- 大 連 區雲雀、鷺、鶴、鶴
- 青 島 區磯波、浦波、綾波
- 上 海 隅田、伏見、鳥羽
- 南洋群島 松江、淀、南開丸、以智丸
- 彼 南 須磨、初霜
- 古倫母 春日、日進
- モルタ ヲ明石、杉、柏
- 馬耳塞 桂、楓
- フリーマントル 出雲、利根
- オークランド 平戸

航海中

- 武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)
- 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)
- 響(二日彼南發一尋地へ)
- 滿州(四日馬公發測量地へ)
- 對馬、新高(五日「モトリシアス」發「グロマン」へ)

- 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)
- 矢別(六日古倫母發新嘉坡へ)
- 常磐(八日「ホノルル」發「ヤルト」へ)
- ト筑摩(八日「ブリスバイン」發「ホバート」へ)
- 區梅、楠(九日「ポルトサイド」發「モルタ」へ)
- 區兒島丸(十日横須賀發「ブラオ」へ)
- 時津風(十一日宮島發吳へ)
- 青島(十一日佐世保發青島へ)
- 區神風、如月(十一日彼南發一尋地へ)
- 區松、櫛(十一日「ミロ」發「モルタ」へ)
- 關東(十二日青島發佐世保へ)
- 第八多聞丸(十二日横須賀發)
- 膠州(十二日與那原發南大東島へ)
- 區天津風、磯風(十二日宮島發廣島灣へ)
- 千歲(十三日大湊發室蘭へ)
- 周防、生駒(十三日館山發横須賀へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先  
軍艦霧島宛  
六月十四日迄ニ到著見込ノモノハ 佐世保  
其ノ後ハ 山口縣 由宇

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十六號

海軍大臣官房

大正六年六月十四日(木)

○令 達

官房第一九一號

受託製造驅逐艦ノ海軍部内電報略語ヲ左ノ通定ム

大正六年六月十四日

海軍大臣 加藤友三郎

ハセ、番驅逐艦  
ハス、番驅逐艦指揮官  
タス、同航驅逐艦指揮官

官房第一九〇六號

補給用トシテ特設病院船ニ搭載スル治療品ノ出納受拂  
手續左ノ通定ム

大正六年六月十四日

海軍大臣 加藤友三郎

補給用トシテ特設病院船ニ搭載スル  
治療品ノ出納受拂手續

一、補給用トシテ搭載スル治療品ハ特設病院船兵備品  
取扱主任ヲ以テ兵備品供給取扱主任トス

- 二、兵備品會計官吏補給用治療品ヲ搭載スルトキハ兵備品供給取扱主任ニ送付票ヲ送付シ兵備品供給取扱主任ハ領收票ヲ發送スヘシ
- 三、兵備品會計官吏他所管ノ特設病院船ニ補給用治療品ヲ搭載シタルトキハ前項ノ領收票ニ代價ヲ記入シ當該兵備品會計官吏ニ保管轉換スヘシ
- 四、兵備品供給取扱主任補給用治療品ヲ供給シタルトキハ送付票ヲ發送シ其ノ請求票及領收票ハ總テ其ノ所屬兵備品會計官吏ニ送付スヘシ
- 五、兵備品供給取扱主任補給用治療品中定備用品ヲ他所管艦船ニ供給シタルトキハ所屬兵備品會計官吏前項ノ領收票ニ代價ヲ記入シ請求票ヲ添付シ當該兵備品會計官吏ニ保管轉換スヘシ
- 六、兵備品供給取扱主任ハ適宜ノ帳簿ヲ備ヘ其ノ取扱ニ係ル補給用治療品ノ受拂ヲ記註スヘシ
- 七、兵備品會計官吏補給用治療品ヲ兵備品供給取扱主任ニ送付シタルトキ若ハ第三項ニヨリ保管轉換ヲ受ケタルモノニ在リテハ第四項ノ領收票到達スル迄ハ各地送達トシテ記帳スヘシ
- 八、前各項ノ外ハ海軍兵備品會計規程及治療品經理規程ニ依ルモノトス

海軍公報第千四百三十六號

大正六年六月十四日

三五三

○艦船所在

指定ナ要ス

○六月十四日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、周防、生駒、津輕、音羽、橋立、千早、白霧、夕暮、夕立、三日月、口陽炎、徹雲、朧、曙、夕霧、口山風、海風、櫻、橘、不知火、海雲、浦風、口潜一三、潜一、潜二、口鷗、雄、鴻、白鷹、勝力、勞山、栗橋丸、長浦丸

【大室】 口有明、吹雪

【松輪】 千歲

【吳】 大和

【扶桑】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、天津風、磯風、濱風、時津風、口朝風、潮、子日、若葉、口疾風、追風、夕風、彌生、口潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、口水七一、水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

【廣島】 富士

【藤生】 口淺間、口樺、桐

【伊勢】 伊勢

【山】 口韓崎、駒橋、口潜一六、潜一七、潜八、潜九、口潜一〇、潜一一

【佐伯灣】 口安藝、薩摩、口鹿島、香取

【佐世保】 口敷島、肥前三笠、朝日、霧島、比叡、磐手、秋津洲、雄飛、沖島、口阿蘇、口春風、時雨、初春、初雪、口菊月、水無月、卯月、長月、口野分、松風、白雪、霧、口櫻、桃、柳、口蒼鷹、燕、雁、鶴、志自岐、猿橋丸

【長崎】 日向

【玉ノ浦】 宇治

【舞鶴】 見島、口異鶴、千島、鶴、隼、口水七四、水七二、水七三、水七五、淀橋丸

【鎮海】 口村雨、朝霧

【馬公】 口白雲、朝潮

【旅順】 千代田、口雲雀、鷲、鶴、鶴、白銀丸

【青島】 口磯波、浦波、綾波

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【南洋群島】 松江、淀、南關丸、以智丸

【彼南】 須磨、初霜、櫻

【古倫母】 春日、日進

【スマタン】 對馬、新高

【モルタ】 口松、榊

【馬耳塞】 口明石、杉、柏

【フリーマントル】 桂、楓

【オークランド】 口出雲、利根

【航海中】 平戶



武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)  
 高崎(五月三十一日徳山發「ヤル」トへ)  
 潮州(四日馬公發測量地へ)  
 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)  
 矢矧(六日古倫母發新嘉坡へ)  
 常磐(八日「ホノルル」發「ヤル」トへ)  
 筑摩(八日「ホノルル」發「ホバート」へ)  
 三梅、糖(九日「ボートサイド」發「モルタ」へ)  
 鹿兒島丸(十日横須賀發「バラオ」へ)  
 青島(十一日佐世保發青島へ)  
 神風、如月(十二日彼南發一尋堆へ)  
 關東(十二日青島發佐世保へ)  
 第八多聞丸(十二日横須賀發)  
 膠州(十二日與那原發南大東島へ)  
 最上(十四日横須賀發二見へ)

○雜 欸

○郵便物發送先  
 第一艦隊司令部、安藝、薩摩宛  
 六月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 山口縣 徳山  
 其ノ後ハ 吳  
 第二艦隊司令部、鹿島、香取宛  
 六月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 大分縣 佐伯  
 其ノ後ハ 山口縣 徳山

海軍公報第四百三十六號 大正六年六月十四日

三五五

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十七號

海軍大臣官房

大正六年六月十五日(金)

○艦船所在

指定大要ヲス

○六月十五日前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、

周防、生駒、津輕、香羽、橋立、千早、口白露、

夕暮、夕立、三日月、口陽炎、觀雲、龍、曙、

夕霧、口山風、海風、櫻、橘、不知火、薄雲、

浦風、口潛一三、潛一、潛二、口鷗、雄、鴻、

白鷹、勝力、勞山、栗橋丸、長浦丸

【大】 口有明、吹雪

【室】 千歲

【松】 大和

【輪】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、嚴島、

【奥】 淺間、口天津風、磯風、濱風、時津風、口朝風、潮、

子日、若葉、口疾風、追風、夕風、彌生、口潛三、

潛四、潛五、潛六、潛七、潛一五、口水七一、

水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、

歷山丸、板橋丸

【廣】 富士

【島】 口樺、桐

【藤】 伊勢

【神】 伊勢

【佐】 佐伯灣 口鹿島、香取

【佐】 佐世保 三笠、比叡、磐手、秋津洲、嵯峨、沖島、

口野分、松風、白雪、叢、口櫻、桃、柳、口蒼鷹、

燕、雁、鶴、關東、志自岐、猿橋丸

【長】 日向 見島、口真鶴、千島、鶴、隼、口水七四、

水七一、水七三、水七五、淀橋丸

【鎮】 口村雨、朝霧

【馬】 口白雲、朝潮

【旅】 千代田、口雲雀、鷲、鶴、白銀丸

【青】 口磯波、浦波、綾波、青島

【上】 隅田、伏見、鳥羽

【南洋群島】 松江、淀、南開丸、以智丸

【新嘉坡】 矢矧

【彼】 須磨、初霜、響

【古倫】 春日、日進

【グ】 對馬、新高

【ス】 口松、桐

【モ】 口明石、口梅、楠、杉、柏

【馬】 桂、楓

【フ】 利根

海軍公報第千四百三十七號

大正六年六月十五日

三五七

1843

【ホバート】 △筑摩

【航海中】

- 武蔵(五月二十八日根室發新知灣へ)
- 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)
- 蒲州(四日馬公發測量地へ)
- 吾妻(五日桑港發「ホノルル」へ)
- ▷常磐(八日「ホノルル」發「ヤルト」へ)
- ▷鹿兒島丸(十日横須賀發「バラオ」へ)
- 神風(如月(十一日彼南發一尋堆へ)
- 第八多聞丸(十二日横須賀發)
- ▷出雲(十三日「フリースマンタル」發新嘉坡へ)
- 敷島(肥前、朝日、▷阿蘇、□春風、時雨、初春、初雪、
- 菊月、水無月、卯月、長月(十四日佐世保發中津沖へ)
- 最上(十四日横須賀發二見へ)
- 宇治(十四日玉ノ浦發鎮海へ)
- 平戸(十四日「オトクランド」發「シドニー」へ)
- 霧島(十五日佐世保發由宇へ)
- 安藝、薩摩(十五日佐伯發徳山へ)
- 膠州(十五日南大東島發沖大東島へ)
- ▷韓崎、駒橋、□潛一六、潛一七、潛八、潛九、□潛一一、
- 潛一〇、潛一二(十五日徳山發作業地へ)

○雜 欸

○郵便物發送先  
 第四水雷戰隊司令部、韓崎、駒橋、第三、第四潜水艇隊宛  
 本日以後當分 山口縣徳山

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百三十八號

大正六年六月十六日(土)

海軍大臣官房

○艦船所在

○六月十六日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、

周防、生駒、津輕、音羽、橋立、千早、口白鷺、

夕暮、夕立、三日月、口陽炎、霞雲、龍、曙、

夕霧、口山風、海風、櫻、桶、不知火、薄雲、

浦風、口潛一三、潛一、潛二、口鷗、雄、鴻、

白鷹、勝力、勢山、栗橋丸、長浦丸

【大室】 口有明、吹雪

【松輪】 口大和

【吳】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、富士、

嚴島、口淺間、口天津風、磯風、濱風、時津風、

口疾風、追風、夕風、彌生、口潛三、潛四、潛五、

潛六、潛七、潛一五、口水七一、水七〇、水六七、

水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

【藤生】 口樺、桐

【神戶】 伊勢

【德山】 口安藝、薩摩

【三田尻沖】 口韓崎、駒橋、口潛一六、潛一七、潛八、潛九、

口潛一、潛一〇、潛二

【中津沖】 口敷島、肥前、朝日、口朝風、潮、子日、

若葉、口春風、時雨、初春、初雪、口菊月、水無月、

卯月、長月

【佐伯灣】 口鹿島、香取

【佐世保】 三笠、比叡、磐手、秋津洲、嵯峨、宇治、

沖島、口野分、松風、白雪、液、口樗、桃、柳、檜、

口蒼鷹、燕、雁、鶴、關東、志自岐、猿橋丸

【長崎】 日向

【舞鶴】 見島、口翼鶴、千島、鷗、隼、口水七四、

水七二、水七三、水七五、淀橋丸

【草梁】 口村雨、朝霧

【島公】 瀨州、口白雲、朝潮

【旅順】 千代田、口雲雀、鷲、鶴、鶉、白銀丸

【青島】 口磯波、浦波、綾波、青島

【上海】 隅田、伏見、鳥羽

【南洋群島】 松江、淀、南開丸、以智丸

【新嘉坡】 矢矧

【彼南】 須磨、初霜、櫻

【古倫母】 春日、日進

海軍公報第千四百三十八號 大正六年六月十六日

三五九

1845

【グロバン】 對馬、新高  
 【スダ灣】 巨松、柳  
 【モルタ】 卜明石、巨梅、楠  
 【馬耳塞】 桂、楓  
 【フリーマントル】 利根  
 【ホバート】 卜筑摩  
 【ホノルル】 吾妻

【航海中】

武藏(五月二十八日根室發新知灣へ)  
 高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)  
 常磐(八月八日「ホノルル」發「ヤルト」へ)  
 鹿兒島丸(十日横須賀發「バラオ」へ)  
 巨神風(如月十一日彼南發一尋堆へ)  
 巨出雲(十三日「フリーマントル」發新嘉坡へ)  
 巨阿蘇(十四日佐世保發中津沖へ)  
 第八多聞丸(十四日横濱發二見へ)  
 最上(十四日横須賀發二見へ)  
 平戸(十四日「オリクランド」發「シドニー」へ)  
 杉、柏(十四日「モルタ」發馬耳塞へ)  
 霧島(十五日佐世保發由宇へ)  
 膠州(十五日南大東島發沖大東島へ)

# 海軍公報

第千四百三十九號

大正六年六月十八日(月)

海軍大臣官房

## ○ 辭 令

海軍機關大佐 田中 龍男  
 鏡意熱心潜水艇用内火式機械ノ意匠計畫製造ニ從ヒ大正四年七月以來歳ヲ閱スル茲ニ二年遂ニ萬難ヲ排シテ之ヲ完成シ我海軍ヲ裨益スルコト不尠仍テ之ヲ褒賞ス

海軍技手 水津 虎雄  
 鏡意熱心潜水艇用内火式機械ノ計畫製造ニ從ヒ其間歳ヲ閱スル茲ニ二年百折不撓遂ニ之ヲ完成シ我海軍ヲ裨益スルコト不尠仍テ金二百二十圓ヲ賞賜ス

海軍技手 石川 増藏  
 鏡意熱心潜水艇用内火式機械ノ作圖計畫ニ從ヒ其ノ間歳ヲ閱スル茲ニ二年百折不撓遂ニ之ヲ完成シ我海軍ヲ裨益スルコト不尠仍テ金百二十圓ヲ賞賜ス(以上前掲海軍省)

## ○ 艦 船 所 在

△印△ハ△ホ△

○六月十八日午前十時調  
 〓横須賀 〓口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、周防、生駒、津輕、音羽、橋立、千早、白鷺、

海軍公報第千四百三十九號

大正六年六月十八日

三六一

大 夕暮、夕立、三日月、日陽炎、霰雲、隴、曙、夕霧、日山風、海風、櫻、橘、不知火、海雲、浦風、日潜一三、潜一、潜二、日鷗、雉、鴻、白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸、  
 松輪 日有明、吹雪、大和、  
 吳 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、富士、殿島、日淺間、日天津風、磯風、濱風、時津風、日疾風、追風、夕風、彌生、日潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、日水七一、水七〇、水六七、水六八、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸、  
 由 霧島、  
 神 伊勢、  
 德 山 〓口安藝、薩摩、日鹿島、香取、  
 中 津 〓口敷島、肥前、朝日、日阿蘇、日朝風、潮、  
 佐 世 水無月、卯月、長月、  
 保 三笠、比叡、磐手、日秋津洲、嵯峨、宇治、  
 長 沖島、日野分、松風、白雪、飯、日燈、桃、柳、槍、  
 日蒼鷹、燕、雁、鶴、志自岐、猿橋丸、  
 日向

1847

福岡灣

關東

沖大東島

膠州

鎮

見島、巨巽、千島、鵠、隼、巨水七四、水七二、水七三、水七五、淀橋丸

馬

巨村雨、朝霧

旅

瀋州、巨白雲、朝潮

青

千代田、巨雲雀、鷺、鶴、鴉、白銀丸

上

巨磯波、浦波、綾波、青島

南洋群島

隅田、伏見、鳥羽

新嘉坡

松江、淀、南開丸、以智丸

彼南

矢別

古倫母

須磨、初霜、櫻

スダ

春日

モル

巨松、柳

馬耳塞

巨明石、巨梅、楠、桂、楓

フリーマントル

杉、柏

ホノルル

利根

吾妻

航海中

武藏(五月二十八日根室發新加坡へ)

高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)

常磐(八月八日「ホノルル」發「ヤルト」へ)

鹿兒島丸(十日横須賀發「バツオ」へ)

巨神風、如月(十一日彼南發「霧堆」へ)

巨出雲(十三日「フリーマントル」發新嘉坡へ)

第八多聞丸(十四日横濱發二見へ)

平戸(十四日「オークランド」發「シドニー」へ)

對馬(十五日「ダーバン」發「ケープタウン」へ)

日進(十六日古倫母發「フリーマントル」へ)

勞山(十六日横須賀發吳へ)

巨韓崎、駒橋、巨潜一六、潜一七、潜八、潜九、巨潜一一、潜一〇、潜一二(十六日中津沖發徳山へ)

最上(十七日二見發「サイパン」へ)

巨筑摩(十七日「ホバート」發「シドニー」へ)

新高(十七日「ダーバン」發「ケープタウン」へ)

千歳(十七日釜石發横須賀へ)

巨樺、桐(十七日新湊發吳へ)

○雜 欸

○郵便物發送先

第二艦隊司令部、榛名、金剛宛

六月二十日午前中ニ到達見込ノモノハ、横須賀

其ノ後ハ、山口縣由宇

第二水雷戰隊司令部、淺間、第一驅逐隊(天津風、磯風)、

第十七驅逐隊(樺、桐)宛

六月二十二日迄ニ到達見込ノモノハ、山口縣藤生

全 二十五日全 大分縣別府

全 二十七日全 山口縣藤生

其ノ後ハ  
時津風、濱風宛  
軍艦三笠宛  
當分ノ内  
當分ノ内  
吳 吳  
佐世保

海軍公報第千四百三十九號  
大正六年六月十八日

三六三

1849



(秘 外 部)

海軍公報

第千四百四十號

海軍大臣官房

大正六年六月十九日(火)

○令 達

官房第一九七五號  
第二特務艦隊ニ在リテハ此ノ際海軍准士官下士卒ノ任  
用進級試験ハ雜問ノ外便宜省略スルコトヲ得  
大正六年六月十九日  
海軍大臣 加藤友三郎

○艦船所在

△印△ハ△ホ△  
△定△ヲ△要△セ△ス

○六月十九日午前十時調

【横須賀】 口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、  
周防、生駒、津輕、音羽、橋立、千早、口白露、  
夕暮、夕立、三日月、口陽炎、巖雲、龍、曙、  
夕霧、口山風、海風、櫻、橋、不知火、薄雲、  
浦風、口潛一三、潛一、潛二、口鷗、雄、鴻、  
白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸  
【館山】 千歳  
【大湊】 口有明、吹雪  
【松輪島】 大和  
【計吐夷島】 武蔵

【吳】 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、富士、  
嚴島、濱風、時津風、口疾風、追風、夕風、  
彌生、口潛三、潛四、潛五、潛六、潛七、潛一五、  
口水七一、水七〇、水六七、水六八、勞山、  
椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸  
【藤生】 口樺、桐  
【由良】 霧島  
【神戶】 伊勢  
【德島】 口鹿島、香取  
【中津】 口敷島、肥前、朝日、口阿蘇、口朝風、潮、  
子日、若葉、口春風、時雨、初春、初雪、口菊月、  
水無月、卯月、長月  
【佐世保】 三笠、比叡、磐手、秋津洲、嵯峨、宇治、  
沖島、口野分、松風、白雪、霞、口樫、桃、柳、檜、  
口蒼鷹、燕、雁、鶴、志自岐、猿橋丸  
【長崎】 日向  
【福岡】 關東  
【沖大東島】 膠州  
【舞鶴】 見島、口真鶴、千島、鶴、隼、口水七四、  
水七二、水七三、水七五、淀橋丸  
【鎮海】 口村雨、朝霧

海軍公報第千四百四十號

大正六年六月十九日

三六五

1850

馬公 白雲、朝潮

旅順 千代田、雲雀、鷺、鶴、白銀丸

青島 磯波、浦波、綾波、青島

上海 隅田、伏見、鳥羽

南洋群島 松江、淀、南開丸、以智丸

新嘉坡 矢矧

彼南 須磨、初霜、響

古倫母 春日

スダ灣 松、柳

モルタ 明石、梅、浦、桂、楓

馬耳塞 杉、柏

フリーマントル 利根

ホノルル 吾妻

航海中

高崎(五月三十一日)徳山發「ヤルソト」へ

常磐(八雲(八日)「ホノルル」發「ヤルソト」へ)

鹿児島丸(十日)横須賀發「バラオ」へ

神風(如月(十一日)彼南發「尋堆」へ)

出雲(十三日)フリーマントル發新嘉坡へ

平戸(十四日)オークランド發「シドニー」へ

對馬(十五日)「ダーバン」發「ケイプタウン」へ

日進(十六日)古倫母發「フリーマントル」へ

韓崎、駒橋、潜「六」潜「七」潜「八」潜「九」潜「一〇」潜「一一」(十六日)中津浦發徳山へ

最上(十七日)見發「サイパン」へ

筑摩(十七日)「ホバート」發「シドニー」へ

新高(十七日)「ダーバン」發「ケイプタウン」へ

第八多聞丸(十七日)見發「サイパン」へ

安藝、薩摩(十九日)徳山發吳へ

淺間、天津風、磯風(十九日)吳發藤生へ

雜款

○郵便物發送先

軍艦富士宛

六月二十四日迄ニ到着見込ノモノハ

六月二十八日迄

吳門司 其ノ後ハ

(秘 外 部)

海軍公報第四百四十號附錄

懲罰言渡書

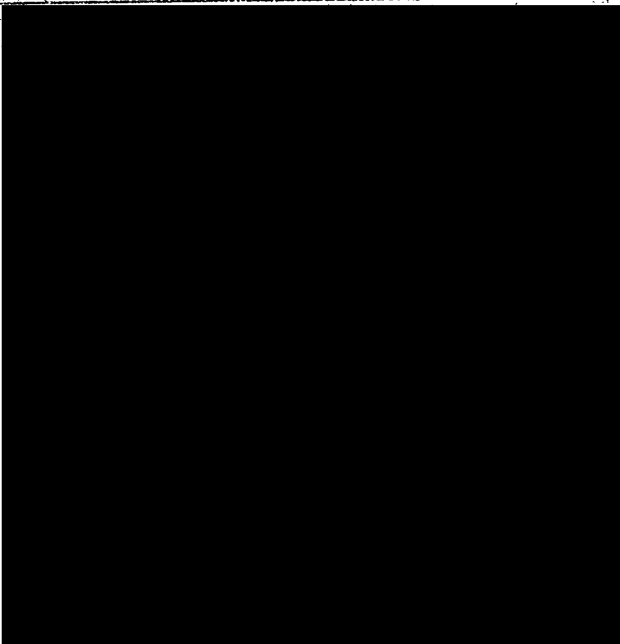
大正六年五月十九日(火)

海軍大臣官房

海軍公報第四百四十號附錄

1852

海軍公報第千四百四十號附録



1853

(秘 外 部)

海軍公報

第千四百四十一號

大正六年六月二十日(水)

海軍大臣官房

○令 達

官房第一九八五號  
軍艦出雲第二特務艦隊編入中尉夫二名ヲ臨時増加ス  
大正六年六月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

官房機密第一一〇七號  
本年官房機密第一九一號中「第十一驅逐隊」ノ次ニ左ノ  
一項ヲ加フ

第十五驅逐隊

大正六年六月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

参照 本年官房機密第一九一號ハ海軍戰時給與規則第六條ノ附條支  
給ノ件ナリ

○通 牒

經給機密第二八號  
第十五驅逐隊ノ各驅逐艦ハ對敵行動ノ命令ヲ受ケタル  
モノトシ其ノ出動先ヲ戰地ト給與上解釋ス

右通牒ス

大正六年六月二十日

海軍省經理局長 志佐 勝

經給機密第二九號

軍艦出雲ハ本日ヨリ對敵行動ノ命令ヲ受ケタルモノト  
シ其ノ出動先ヲ戰地ト給與上解釋ス

右通牒ス

大正六年六月二十日

海軍省經理局長 志佐 勝

○艦 船 所 在

△印 △ハ △ホ △ニ △ノ  
指定ナキ要セズ

○六月二十日午前十時調

四横須賀 △口榛名、金剛、山城、河内、若宮、筑波、  
周防、生駒、津輕、音羽、橋立、千早、白鷺、  
夕暮、夕立、三日月、日陽炎、發雲、隴、曙、  
夕霧、巨山風、海風、櫻、橋、不知火、海雲、  
浦風、日澄一三、潜一、潜二、日鷗、雄、鴻、  
白鷹、勝力、栗橋丸、長浦丸

山 千歲

海軍公報第千四百四十一號

大正六年六月二十日

三六七

1854

大 濠 区有明、吹雪  
 松輪島 大和  
 計世夷島 武藏  
 吳 扶桑、攝津、鞍馬、伊吹、石見、富士、  
 殿島、濱風、時津風、疾風、追風、夕風、  
 彌生、潜三、潜四、潜五、潜六、潜七、潜一五、  
 水七一、水七〇、水六七、水六八、勞山、  
 椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸  
 藤 生 浅間、天津風、磯風、樺、桐  
 由 宇 霧島  
 神 伊勢  
 中 津 沖 口敷島、肥前、朝日、阿蘇、朝風、潮、  
 子日、若葉、春風、時雨、初春、初雪、菊月、  
 水無月、卯月、長月  
 佐 世 三笠、比叡、磐手、秋津洲、壁峨、宇治、  
 沖島、野分、松風、白雪、櫻、桃、柳、檜、  
 蒼鷹、燕、雁、鶴、志自岐、猿橋丸  
 長 日向  
 沖大東島 膠州  
 舞 鶴 見島、翼鶴、千島、鶴、隼、水七四、  
 水七三、水七三、水七五、淀橋丸  
 鎮 海 区村雨、朝霧  
 馬 公 区白雲、朝潮  
 旅 順 千代田、雲雀、鷲、鶴、鴉、白銀丸  
 青 島 磯波、浦波、綾波

上 海 隅田、伏見、鳥羽  
 南洋群島 松江、淀、南開丸、以智丸  
 新嘉坡 矢刈  
 彼 南 須磨  
 古倫母 春日  
 スダ灣 区松、櫛  
 モルタ 区明石、梅、楠、桂、楓  
 馬耳塞 杉、柏  
 フリーマントル 利根  
 ホノルル 吾妻  
 航海中  
 高崎(五月三十一日)德山發「ヤルト」へ  
 常磐(八月八日)ホノルル發「ヤルト」へ  
 龜兒島丸(十日)横須賀發「バラオ」へ  
 神風(如月十一日)彼南發「尋堆」へ  
 出雲(十三日)フリーマントル發「新嘉坡」へ  
 平戸(十四日)オー克蘭ド發「シドニー」へ  
 對馬(十五日)ダーバン發「ケイブタウン」へ  
 日進(十六日)古倫母發「フリーマントル」へ  
 韓崎、駒橋、潜一六、潜一七、潜八、潜九、潜二一、  
 潜一〇、潜一二(十六日)中津沖發「德山」へ  
 最上(十七日)見發「サイパン」へ  
 筑摩(十七日)「ハバート」發「シドニー」へ  
 新高(十七日)「ダーバン」發「ケイブタウン」へ

第八多聞丸(十七日二見發「サイパン」へ)  
口安藝、薩摩(十九日徳山發吳へ)

蒲州(十九日馬公發測量地へ)

關東(十九日福岡發吳へ)

初霜、響(十九日彼南發哨區へ)

青島(十九日青島發徳山へ)

▷鹿島、香取(二十日徳山發舞鶴へ)

○雜款

○第十五驅逐隊來二十五日佐世保出港

○郵便物發送先  
運送船志自岐苑

佐世保郵便局留置

海軍公報第千四百四十一號

大正六年六月二十日

三六九

1856

(秘 外 部)

海軍公報

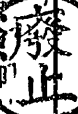
第千四百四十二號

海軍大臣官房

大正六年六月二十一日(木)

○通牒

官房第一九九五號 大正六年六月二十一日  
第十五驅逐隊司令部及驅逐艦、桃、櫻、柳、内地郵便  
局間ニ六月二十五日ヨリ郵便物閉塞交換開始相成候條  
本邦ヨリ發送ノ郵便物ハ左記ノ通御取計相成度  
大正六年六月二十一日  
海軍省副官 大角 岑生



記

- 一、信書肩書ハ「横濱郵便局氣付」トスルコト
- 一、宛名左側ニ「軍艦郵便」ト朱書スルコト
- 一、料金ハ内地ノ料金ニ依リ本邦ノ切手ヲ貼用スルコト

○艦船所在

▲印ハ本邦ノ指定ヲ要セス

○六月二十一日午前十時調  
【横須賀】 山城△河内△若宮△筑波△周防△  
生駒、津輕、千歳、香羽、橋立△千早△白霧、  
夕暮、夕立、三日月、巨陽炎、雲雲、朧△曙△

海軍公報第千四百四十二號

大正六年六月二十一日

三七二

【大】 夕霧△巨山風、海風、櫻△、橘△、不知火△、薄雲、  
浦風、巨潜一三△、潜一△、潜二△、巨鷗、雄、鴻、  
白鷺、勝力、栗橋丸、長浦丸  
【松輪島】 巨有明、吹雪  
【計吐夷島】 武藏  
【吳】 巨安藝、薩摩、扶桑、攝津△、鞍馬、伊吹△、  
石見、富士、嚴島、濱風△、時津風、巨疾風△、追風△、  
夕風△、彌生△、巨潜三△、潜四△、潜五△、潜六△、潜七△、  
潜一五△、巨水七一△、水七〇△、水六七△、水六八△、  
關東、椅子山丸△、硯海丸、歷山丸、板橋丸  
【生】 巨淺間、巨天津風、磯風、巨樺、桐  
【宇】 霧島  
【伊勢】 伊勢  
【山】 巨韓崎、駒橋、巨潜一六△、潜一七△、潜八△、  
潜九△、巨潜一一△、潜一〇△、潜一二△  
【中津】 巨敷島、肥前、朝日、巨阿蘇、巨朝風、潮  
子日、若葉、巨春風、時雨、初春、初雪、巨菊月、  
水無見、卯月、長月  
【佐世保】 三笠△、比叡、磐手△、秋津洲、嵯峨、宇治、  
沖島、巨野分、松風、白雪、飛、巨樫△、桃、柳△、檜



長崎

日向

沖大東島

膠州

舞鶴

見島、長興島、千島、鶴、隼、水七四、水七三、水七五、淀橋丸

鎮海

日村雨、朝霧

馬公

白雲、朝霧

旅順

千代田、白銀丸

大連

雲雀、鴛、鶴、鶉

青島

磯波、浦波、綾波

上海

隅田、伏見、鳥羽

南洋群島

常磐、八雲、松江、淀、鹿兒島丸、南開丸、以智丸

新嘉坡

矢矧

彼南

須磨

古倫母

春日

スダ灣

神

モルタ

明石、梅、楠、桂、楓

馬耳塞

杉、柏

シドニー

筑摩、平戸

フリーマントル

利根

航海中

高崎(五月三十一日徳山發「ヤルト」へ)  
神風(如月(十一日彼南發一尋堆へ))

ト出雲(十三日「フリーマントル」發新嘉坡へ)

對馬(十五日「ダーバン」發「ケイブタウン」へ)

日進(十六日古倫母發「フリーマントル」へ)

最上(十七日二見發「サイパン」へ)

新高(十七日「ダーバン」發「ケイブタウン」へ)

第八多聞丸(十七日二見發「サイパン」へ)

滿州(十九日馬公發測量地へ)

初霜、響(十九日彼南發哨區へ)

青島(十九日青島發徳山へ)

松(十九日「スダ」灣發「モルタ」へ)

鹿島、香取(二十日徳山發舞鶴へ)

志自岐(二十日佐世保發「ヨリ」へ)

吾妻(二十日「ホノルル」發横須賀へ)

口榛名、金剛(二十日横須賀發由宇へ)

勢山(二十一日吳發長崎へ)

○ 雜 款

○ 改版信號書類未受領ノ箇所

第一、第二、第三特務艦隊、練習艦隊及臨時南洋群島防

備隊ヲ除キ第八改正海軍信號書及第二改正海陸信號書

ヲ施行期日迄ニ確實ニ受領セスト認メラル箇所左ノ如

軍艦大和、滿洲、松江、吾妻、武藏

運送船青島、膠州、高崎

鶴舞鼻望樓

○運送船志自岐行動豫定

着

發

六月二十日

地名

佐世保

ミ  
リ(英領ホルネオ)六月三十日

七月 七日

佐世保

(サラワツク州)七月十七日

○郵便物發送先

第二戦隊司令部、鹿島、香取宛

本日以後當分

舞鶴

海軍公報第千四百四十二號

大正六年六月二十一日

三七三

1859